

日本ロレアル、地元NPOと石巻市が連携 被災地復興に向けて、石巻初の女性に特化した起業家支援をスタート

日本ロレアル株式会社

2014年3月7日

世界最大の化粧品会社ロレアルグループの日本法人である日本ロレアル株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:クラウス・ファスベンダー)は、2011年より宮城県石巻市にコミュニティカフェ HANA 荘を建設し、コミュニティ再生支援を継続して行ってきました。この度、NPO 法人石巻復興支援ネットワーク(石巻市、代表:兼子佳恵)および石巻市と連携し、2013年より引き続き、2014年も宮城県石巻市の女性の自立をサポートする“^{アイズ フォー フューチャー}Eyes For Future(未来へ向けたまなざし)”を開講いたします。2014年は、新たに【女性起業家サポートコース】を開始し、女性の自立を応援する【女性人材育成コース】第2期も実施いたします。このプログラムは、日本ロレアルが有する高級ブランドであるランコムが、女性がより輝くことで石巻市のコミュニティ再生支援しようというプログラムの一環として実施するものです。

女性起業家を支援するにあたり、事前にヒアリング調査を実施したところ、美容、ネットビジネス、飲食事業における領域での支援のニーズが高いことがわかりました。2013年12月から2014年2月7日までこれらの分野での公募を行い、多くの応募者の中から、11名の女性起業家を支援することになりました。

また、プログラム修了後、石巻市復興政策部地域共同課男女共同参画交流推進グループが所管する「石巻市女性人材リスト」を就職活動の一環として登録できます。石巻市では、市の取り組みとして今後のまちづくりにおいて女性が主体となって、その知識、経験、能力を復興に役立てることができるよう期待しています。

【女性起業家サポートコース 概要】

期 間:3月7日(開講式)~9月下旬

対 象 分 野:美容(メイクアップ等)、ネットビジネス、飲食

参 加 人 数:11名

実 施 場 所:カフェバタフライ(宮城県石巻市穀町12-23 大同会館 2F)他

コースの特徴:

1)参加者同士の関係を深める機会をつくり、様々な方面からサポート

① ビジネス講習会 4回

ターゲットの確認、事業計画の立て方、事業のブラッシュアップ、集客方法など、基本的な事業マネジメントについて、新規ビジネスコンサルタントを講師に迎え、講習で学べます。

② 先輩起業家によるメンタリング

それぞれの部門(美容、ネットビジネス、飲食)の先輩起業家が受講生の課題、悩みを解決できるようにサポートします。

③ 現在ビジネス界で活躍中の女性起業家による特別講演 4回(4/12、6/14、8/9、9/27)

第一線で活躍している女性起業家の講演を石巻で受講することができます。

2)女性を応援する講師陣

特別講師に世界で活躍中のメイクアップアーティストのRIKA氏を迎え、3月7日の開講式および女性起業家サポートコース美容部門の受講生にメイクアップの技術向上のためのレッスンをしていただきます。また、女性人材育成コースのメイクアップ講習も担当していただきます。特別講演では、一人でビジネスを立ち上げた方、事業だけではなく、地域の活性化を実践している方、女性ならではの視点を仕事に活かしている方、主婦の発想をビジネスにした方などをゲストにお迎えしています。

L'ORÉAL

【女性人材育成コース 概要】

期 間:3月7日(開講式)～9月下旬

参加人数:23名

実施場所:カフェバタフライ(宮城県石巻市穀町12-23 大同会館 2F)他

コースの内容およびスケジュール:

	日程	内容
第1回	3月7日	開講式／オリエンテーション／メイクアップワークショップ
第2回	3月26日	自分らしく輝くためのシンデレラマップを描こう!①
第3回	4月16日	自分らしく輝くためのシンデレラマップを描こう!②
第4回	4月23日	自分らしく輝くことで石巻は輝く
第5回	5月14日	石巻が輝くためのストーリーを考えよう
第6回	5月28日	自分らしさをアピールするためのメイクアップ
第7回	6月11日	人前で話すことが得意になる!プレゼンテーション講座
第8回	6月下旬	公開講座 内側から輝くためのライフスタイル
第9回	7月9日	肌が輝くスキンケア・セルフエステ講座
第10回	9月	修了式

昨年度受講生の声

- ・復興の中で一番大切なのは、心の復興だと思います。自分の心に元気がないと周囲にも影響するし、ヤル気もおきません。この講座は、復興が進む石巻の女性が集まって、自分を輝かせ、社会参画のモチベーションを目的としていると聞いて参加しました。自分を輝かせようと志を持った人が集い、お互いに刺激を受けて、この年で学べることへの幸せを実感中です。
- ・最高の1日になりました。内面も外見も素晴らしい方に教えていただき、大変光栄です。
- ・震災後から家では子どもを叱ってばかりでした。この講座を通して、心に余裕を持てるようになりたいです。

L'ORÉAL

【参考資料 女性起業家サポートコース 講師プロフィール】(敬称略)

<特別講師>RIKA/メイクアップアーティスト

奈良県生まれ。文化服装学院スタイリスト科卒。サッシュヘアサロンを経て2000年渡米。

NY在住中はNY、ミラノ、パリコレクションにも参加し世界各地で様々なメイキャップ活動をする。

2006年に帰国し、現在はファッション、広告で活動中。最近ではグローバルなボランティア活動にも力を注いでいる。

<特別講演 4月12日>遠藤貴子/株式会社つ・い・つ・い代表取締役

つつい食べてしまう「ちょっと贅沢なあられ」屋として株式会社つ・い・つ・いを2008年に28歳で創業。

「日本の伝統食を若者や海外の方へ」をモットーに「世界一のあられ」を目指す。2013年に「日系ウーマン・オブ・ザ・イヤー キャリアクリエイティブ部門」受賞。2014年にアメリカ大使館主催「日本企業家 ACCJ 理事賞」をケネディ大使より受賞。

<特別講演 6月14日>セーラ・マリ・カミングス/株式会社文化事業部 代表取締役

大学卒業後すぐに長野五輪の仕事をするため来日。1998年(株)榭一市村酒蔵場取締役就任。小布施を中心に景観を活かした町づくりをしてきた。「御布施見にマラソン」や月に一度講師を招いて行う「御布施セッション」などのイベント企画も行っている。現在、(株)文化事業部を立ち上げ、里山を活かした循環型農業を実現する「かまのやプロジェクト」や「∞会」を企画している。

<特別講演 8月9日>たむらようこ/放送作家

子連れ出勤も出来る女性だけの番組制作会社、ベイベー・プラネット社長。自らも6歳児の母親である。大ブームとなった”慎吾ママ”などを手がけ、担当番組は、サザエさん 世界の日本人妻は見た！など。モットーは「母性のチカラで世の中をやさしく変えていく」

<特別講演 9月27日>福井泰子/株式会社ナビット 代表取締役

88年成城大学経済学部を卒業後、キャノン販売入社。91年、結婚・出産を機に退社。97年、有限会社アイデアママ設立。98年、「のりかえ便利マップ」が営団地下鉄、都営地下鉄、ぴあなどに採用される。01年、株式会社ナビット設立。全国の鉄道研究会とSOHOスタッフ52600人体制で、交通と地域に関わる定期的なデータ収集、調査、コンテンツ作成、企画、システム開発を行う。

<ビジネス講習>小山龍介/株式会社ブルームコンセプト 代表取締役

松竹株式会社プロデューサーとして歌舞伎をテーマにした新規事業立ち上げに携わったあと、株式会社ブルームコンセプトを設立。HACKS!ノートをはじめとした新商品開発や新規事業プロデュースを手がける一方、ライフハックやビジネスモデル・ジェネレーション手法に基づく講演・セミナー・企業研修を行っている。主な著書に『IDEA HACKS!』『整理 HACKS!』『クラウド HACKS!』(いずれも東洋経済新報社)『STATIONERY HACKS!』(マガジンハウス)などがある。

<先輩起業家 飲食部門>木村 美保子/株式会社ゼンインターナショナル 代表取締役

石巻生まれ石巻育ち。株式会社ゼン・インターナショナルの代表取締役

飲食店を経営。その一方、2001年には「石巻NPOセンター」を当時の仲間と共に立ち上げ、2002年からは同副代表理事に就任。石巻市内のNPOや市民活動団体の情報の受発信基地として、また、さまざまな相談業務や、各種団体・外部団体の復興支援の窓口として、復興支援イベントの企画・開催や、ボランティアの拠点づくりのお手伝いなど、石巻市の女性リーダーとして活躍中。

<先輩起業家 ネットショップ部門>三上 和仁/一般社団法人 パワクロ 代表理事

宮城県柴田町出身。一般社団法人パワクロ代表理事。東北学院大学卒業後、上京してITコンサル企業に入社。その後、ウェブ制作会社での勤務を経て独立。フリーランスのウェブクリエイターとして活動を始める。東日本大震災を機に地元の宮城県にUターンして復興支援事業に従事。2012年12月、一般社団法人パワクロを設立して代表理事に就任した。

L'ORÉAL

日本ロレアルの復興支援について

東日本大震災後、全社をあげて長期的に復興支援に取り組むことを目的に、東北復興支援プログラムを推進しています。コミュニティカフェ「HANA 荘」のほか、被災地を巡回する「ビューティーバス」(移動式美容室)によるヘアカットなどの活動を実施しています。また、各ブランドの売上の一部をパートナーNGOと協力のもと、様々な復興支援活動に展開しています。

日本ロレアルについて (<http://www.nihon-loreal.jp/corp/>)

1963年から事業を開始し、1996年に日本法人である日本ロレアル株式会社が設立されました。2,300人の従業員を擁し、化粧品の輸入、製造、販売、マーケティングを行っています。現在、ランコム、ロレアル パリ、メイベリン ニューヨークなど20のブランドを展開しています。

「ランコム」について



日本ロレアルが有する人気の高級ブランドの一つ。2011年6月1日～2012年5月31日まで、東日本大震災復興支援チャリティープロジェクト「Eyes for Future(未来へ上向きまなざし)」を実施し、日本ロレアルが建設したコミュニティカフェ HANA 荘(石巻市)の運営サポートをするなど、復興支援活動を実施。2013年より石巻の女性の支援に役立ちたいという思いから、“Eyes For Future”プログラムを支援しています。

NPO 法人石巻復興支援ネットワークについて (<http://yappesu.jimdo.com/>)

子どもの環境教育、子育て中のお母さん方の相談会等を運営していた「環境と子どもを考える会」が母体となり、支援団体「つなプロ」のメンバーと、11年5月に合同で立ち上げ、12月に特定非営利活動法人となりました。『笑顔でつながろう～未来へ向かって～』を合言葉によりよい石巻の復興へ向けて主体的に活動する市民の育成とサポートを行っています。